



MODALIS

2025年6月9日

各 位

会社名 株式会社 モダリス  
代表者名 代表取締役 CEO 森田 晴彦  
(コード: 4883、東証グロース)  
問合せ先 執行役員 中島 陽介  
(TEL. 03-6231-0456)

**SOLVE FSHD と株式会社モダリス**  
**革新的な顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー治療薬の開発に関する**  
**戦略的提携発表のお知らせ**  
**～CRISPR-GNDM 技術を活用した MDL-103 の開発に向け資金提供～**

SOLVE FSHD と株式会社モダリス（代表取締役 CEO：森田 晴彦、以下「モダリス」）は、本日、CRISPR-GNDM®（ガイド核酸誘導型遺伝子制御）による革新的な顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー（FSHD）治療薬開発に関して戦略的提携を締結したことを発表いたします。この提携に基づき、SOLVE FSHD はモダリスが開発を進める MDL-103 の研究開発を支援するため、戦略的資金を提供いたします。

SOLVE FSHD は、FSHD の治療法開発を目的に設立されたベンチャー・フィランソロピー組織です。カナダの著名な起業家・慈善家であり、アパレルブランド「ルルレモン」の創業者としても知られるチップ・ウィルソン氏によって設立されました。同団体は「2027年までに FSHD の治療法を開発する」という目標を掲げており、同目標を支援する革新的な研究・プロジェクトに対して、総額1億ドルの資金提供を行う計画です。

FSHD は、筋ジストロフィーの中で3番目に患者数が多い遺伝子疾患で、世界で約100万人、米国だけでも約38,000人が罹患していると推定されています。本疾患は顔面、肩甲骨、上腕の筋肉の萎縮を特徴とし、進行性であることから、患者の約20%が50歳までに車椅子生活を余儀なくされます。現在のところ、FSHD の根本原因に対処する有効な治療法は存在していません。

モダリスが開発中の MDL-103 は、独自の CRISPR-GNDM®技術を用い、二本鎖 DNA を切断することなく、FSHD の原因遺伝子 Dux4 の発現を筋肉選択的かつ持続的に抑制することにより、筋機能の改善が期待されます。

SOLVE FSHD のエグゼクティブ・ディレクターであるエヴァ・チンは、次のように述べています。「SOLVE FSHD は、モダリスと提携し、FSHD の治療法開発を推進する多様なパートナーの一員として加わっていただけることを大変嬉しく思います。私たちはモダリスが FSHD の治療法開発にコミットする企業であると認識しています。モダリスが FSHD のエピジェネティックな原因に着目し、他の神経筋疾患において既に有望な成果を示しているプラットフォーム技術を活用している点に非常に感銘を受けています。SOLVE FSHD の支援により、モダリスが MDL-103 の臨床試験入りに向けて、開発を大きく加速させることを期待しています。」

株式会社モダリスの CEO の森田晴彦は、次のように述べています。「このたび、SOLVE FSHD との戦略的提携を発表できることを大変喜ばしく思います。また、MDL-103 の開発に対するご支援と貴重な資金提供に心より感謝申し上げます。先月発表させていただいた XPRIZE 財団のコンペティションでトップ8のファイナリストに選出されたことに加え、今回の戦略提携は、当社のエピゲノム編集技術(CRISPR-GNDM®)および MDL-103 プログラムの有効性と将来性を裏付けるものと確信しております。CRISPR-GNDM®は疾患

モデルマウスにおいて長期間にわたる薬効を示し、非ヒト霊長類では持続的な標的遺伝子の制御と高い安全性を確認しています。また神経筋疾患領域において優れた生体内分布特性を示しており、本技術の革新性が実証されています。MDL-103 は、この CRISPR-GNDM®技術と筋肉指向性の AAV デリバリーシステムを組み合わせることで、FSHD に対する革新的な治療薬となる可能性を秘めており、今後の開発の進展に大きな期待を寄せています。」

## SOLVE FSHD について

SOLVE FSHD は、顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー（FSHD）の治療法開発を加速させることを目的に設立されたベンチャー・フィランソロピー組織です。革新的な研究を支援し、医療イノベーションを通じて、FSHD に対する有効な治療法の実現を目指しています。本組織はアパレルブランド「ルルレモン」の創業者として広く知られ、アークテリクス、サロモン、ウィルソン・スポーツなどの有名ブランドを傘下に持つアメ・スポーツの一部オーナーでもあるカナダの著名な起業家・慈善家のチップ・ウィルソン氏によって設立されました。ウィルソン氏は、FSHD の治療法を 2027 年までに開発するという SOLVE FSHD の使命を支援すべく、同組織への資金として総額 1 億ドルを拠出しています。SOLVE FSHD の目標は、筋肉の変性を止め、筋肉の再生と強度を高め、FSHD と共に生きる人々の生活の質を向上させる治療法の実現を目標としています。詳細は、公式ウェブサイトをご覧ください。[\(www.solvefshd.com/\)](http://www.solvefshd.com/)

## 概要

名称	SOLVE FSHD
所在地	600-21 Water Street Vancouver, B.C., Canada
代表者	Chip Wilson
事業内容	FSHD 治療の研究・開発への資金提供、投資
設立年	2022 年
上場会社と当該会社の関係	当社との間には、記載すべき資本・人的関係はありません。また、当該会社は、当社の関連当事者には該当いたしません。

## 株式会社モダリスについて

株式会社モダリス（TSE：4883）は 2016 年設立、米国マサチューセッツ州に研究開発拠点をもち、CRISPR を用いたエピゲノム編集技術による治療薬開発のリーディングカンパニーです。当社の拡張性の高いプラットフォーム技術をもとに、筋肉疾患、CNS 疾患および心筋症等、深刻な遺伝子疾患に苦しむ患者さんのための治療薬を開発しています。詳細については、当社のホームページをご覧ください。[\(www.modalistx.com/jp/\)](http://www.modalistx.com/jp/)

なお、本件収入につきましては 2025 年 12 月期の売上として計上となる見込みです。取引金額は相手先との合意に基づき非開示といたしますが、業績に与える影響は軽微です。

### 【本件に関するお問い合わせ先】

#### SOLVE FSHD

Alexandra Grant, House of Wilson

[alexandrag@hofw.com](mailto:alexandrag@hofw.com)

株式会社モダリス 経営管理部

TEL：03-6231-0456

以上